

報道関係者各位

2005年2月24日
アクロメガリー広報センター

「アクロメガリー(先端巨大症)」 アクロメガリー広報センター設立に伴う“アクロメガリー小冊子”無料配布のご案内

アクロメガリー広報センター（主宰：ノバルティス ファーマ株式会社）は、アクロメガリーの早期発見、早期治療の促進、アクロメガリーに罹患している患者さんのクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献することを目的に設立されました。この疾病に対する正しい情報をお伝えするために、当広報センターでは、潜在患者さん向け小冊子の無料配布をさせていただきます。

アクロメガリーは、脳下垂体にできた腫瘍から成長ホルモン(GH)が過剰に分泌されることによって起こる病気です。過剰に分泌される成長ホルモンが骨や筋肉に影響を与え、手足が大きくなる、下あごが出て受け口になる、眼や額が突出す、鼻、口、唇、舌などの軟部組織が大きくなるなど、数年のうちに顔つきや身体の一部が変貌します。また、成長期に発症すると、手足や身長が異常に伸びる巨人症になります。良性の腫瘍ですが、適切な治療が行われずに、長期にわたって成長ホルモンの分泌が続いた場合には、糖尿病や高血圧、高脂血症といった合併症を併発し、さらには脳血管障害、心臓病などの深刻な病気を引き起こすこともあり、平均で10年程度寿命を縮めるといわれています。

また、腫瘍により他のホルモン分泌が低下することで、疲れやすくなったり、月経不順や勃起不全などの症状を引き起こします。さらに腫瘍が脳内を圧迫することで、視神経や硬膜が圧迫され、視野が狭くなる、頭痛に悩まされるなどといった症状も発生します。

アクロメガリーは、生活習慣病などのいろいろな症状に隠れていることが多く、また希少病であるがゆえに、なかなか発見されないことが多いのが実状です。病気のサインを見逃さないように、一人でも多くの方々にこの病気の存在を知っていただきたいと思っています。

小冊子の監修につきましては、アクロメガリー広報センター顧問医師であり、脳下垂体腫瘍の第一人者であります“日本医科大学 脳神経外科 教授 寺本 明先生、独立行政法人国立病院機構京都医療センター臨床研究センター長 島津 章先生、山王クリニック院長 日本医科大学脳神経外科 非常勤講師 山王 直子先生にご協力いただきました。

ノバルティス ファーマ株式会社は、アクロメガリー広報センターの活動を通じてアクロメガリーの啓発に関する広報活動を行って参ります。

記

「アクロメガリー（先端巨大症）」

アクロメガリー広報センター設立に伴う“アクロメガリー小冊子”無料配布概要

- 名称： アクロメガリー広報センター設立に伴う“アクロメガリー小冊子”無料配布
- 配布品： “アクロメガリー小冊子” 監修
日本医科大学 脳神経外科 教授 寺本 明先生
独立行政法人国立病院機構京都センター臨床研究センター長 島津 章先生
山王クリニック院長 日本医科大学脳神経外科 非常勤講師 山王 直子先生
- 価格： 非売品
- 部数： 応募者全員に差し上げます（送付）
- 応募方法： 官製ハガキに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、
下記へご応募下さい。
〒150-8343 渋谷区渋谷 2-12-19
東建インターナショナルビル 11F
株式会社プラップ ジャパン内
アクロメガリー広報センター
『アクロメガリー小冊子 無料配布』貴紙（誌）係
- 受付期間： 2005年6月末日 迄
※編集のご進行に合わせて変更は可能です。是非ご相談下さい。
- 読者の方からのお問い合わせ先：<http://www.acromegaly-center.jp>

この件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせは下記までお願い致します。

アクロメガリー広報センター
株式会社プラップ ジャパン内 担当：和泉、林
電話：03-3486-2673/ Fax:03-3486-7502

以上